

東京の企業「ハンコ決裁」で『仕事の進みが遅くなる』 と感じる人が80%！生産性に悪影響か ～半数以上の52.3%が決裁の電子化を望むとの回答～ ペーパーロジック、「ハンコ決裁」に関するアンケート調査を実施

企業文書を電子化・ペーパーレス化するクラウドサービス paperlogic®を展開するペーパーロジック株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役：横山 公一）は、東京圏（1都3県）でお勤め先の決裁方法が全て印鑑による決裁という方111名を対象に実施した「ハンコ決裁」に関するアンケート調査の結果を発表しました。

■「ハンコ決裁」に関するアンケート調査

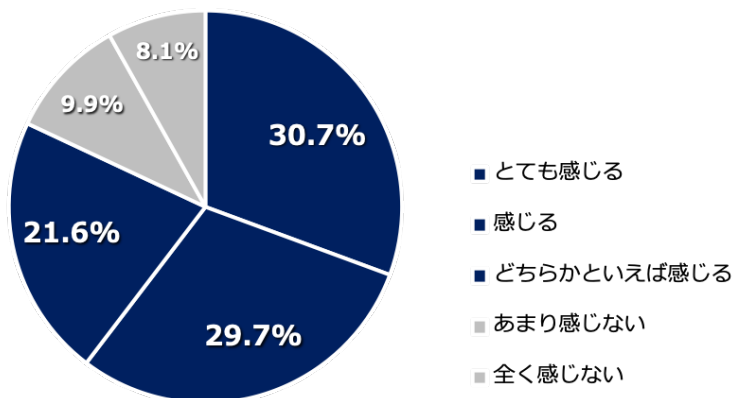
調査概要：「ハンコ決裁」に関する意識調査

有効回答：お勤め先の決裁方法が「全て印鑑による決裁」と回答した方111名

調査期間：2019年11月21日～2019年11月24日

■ハンコ決裁で仕事の進みが遅くなると感じる人82%

Q1. ハンコ決裁により、仕事の進みが遅くなると感じますか？



最初に「Q1. ハンコ決裁により、仕事の進みが遅くなると感じますか？」と(n=111)と質問したところ、「とても感じる」「感じる」「どちらかといえば感じる」と回答した人が82%と、ハンコ決裁が原因で仕事の進行が遅くなると感じている人が多いことが判明しました。

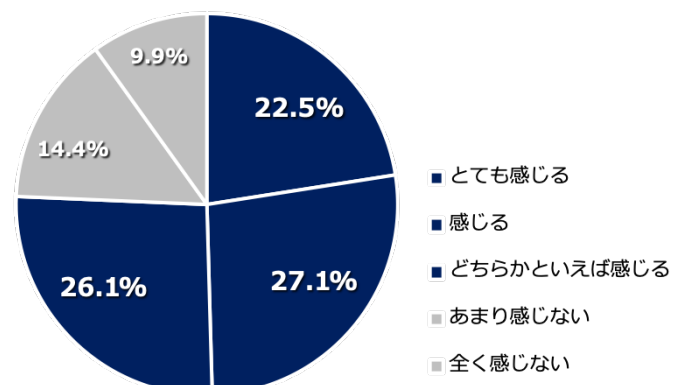
- ・とても感じる：30.7%
- ・感じる：29.7%
- ・どちらかといえば感じる：21.6%
- ・あまり感じない：9.9%
- ・全く感じない：8.1%

■75.7%の人がハンコ決裁の負担を実感

続けて、「Q2. ハンコ決裁により、業務上の負担を感じますか？」(n=111)と質問したところ、「とても感じる」「感じる」「どちらかといえば感じる」と回答した人が75.7%と、ほとんどの人がハンコ決裁を負担と感じていることが判明しました。

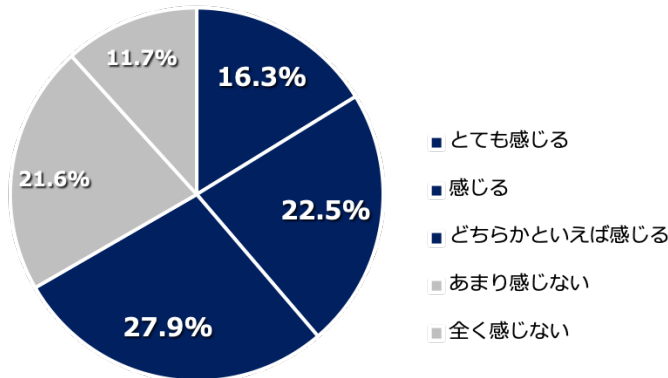
- ・とても感じる：22.5%
- ・感じる：27.1%
- ・どちらかといえば感じる：26.1%
- ・あまり感じない：14.4%
- ・全く感じない：9.9%

Q2. ハンコ決裁により、業務上の負担を感じますか？



■ハンコ決裁は「心理的にも負担」66.7%

Q3. ハンコ決裁により、心理的に稟議等を上げづらいと感じますか？



次に、「Q3 ハンコ決裁により、心理的に稟議等を上げづらいと感じますか？」(n=111) と質問したところ、**66.7%の人が「とても感じる」「感じる」「どちらかといえば感じる」と回答**。半数以上の人々がハンコ決裁で心理的にも負担が生じていることが判明しました。

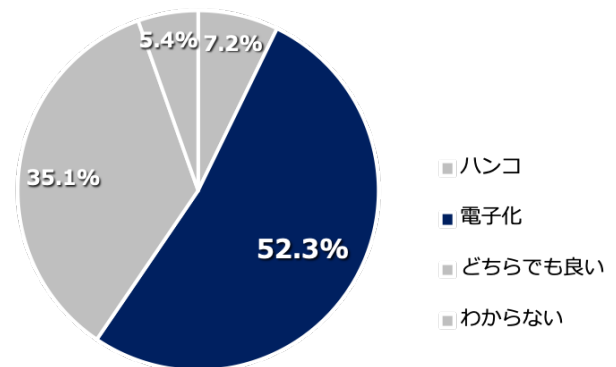
- ・とても感じる：16.3%
- ・感じる：22.5%
- ・どちらかといえば感じる：27.9%
- ・あまり感じない：21.6%
- ・全く感じない：11.7%

■決裁プロセス「電子化」希望 52.3%

さらに、「Q4 決裁プロセスについて、ハンコと電子化のうちどちらを希望しますか？」(n=111) と質問すると、「電子化」が**52.3%**と最多の結果になりました。

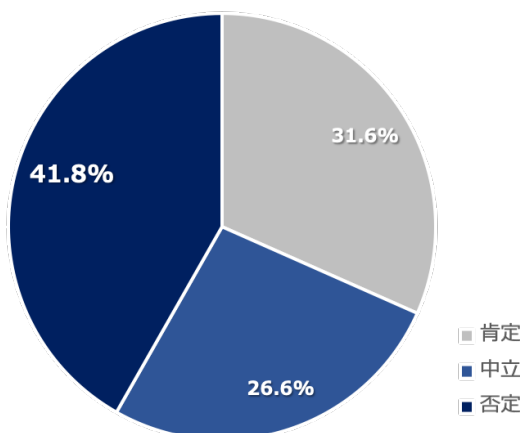
- ・ハンコ：7.2%
- ・電子化：**52.3%**
- ・どちらでも良い：35.1%
- ・わからない：5.4%

Q4. 決裁プロセスについて、ハンコと電子化のうちどちらを希望しますか？



■自由回答でも「生産性向上を妨げる」などの否定意見が約 42%

Q5. はんこ文化について思うことを自由に回答してください。



最後に、自由回答でいただいたコメント 76 件でみると、ハンコ決裁へのスタンスは肯定的 25 件 (31.6%)、中立 21 件 (26.6%)、否定的 33 件 (41.8%) と否定的なコメントが多いものの、それぞれのスタンスが拮抗する形となりました。ハンコ決裁を肯定する意見のうち、「伝統的」及び「日本の文化」としたものが 9 件、「好き」及び「ないと寂しい」としたものが 7 件、「安心感」がある、または「信用できる」としたものが 5 件、ハンコの「効力」を挙げた意見が 5 件となりました。日本の社会に深く根付いた伝統文化であり、ハンコへの愛着がうかがえます。

ただし、**生産性向上を妨げるものとの意見が約 42%と最多**を占めるのも事実で、積極派が業務効率を改善するのを横目で見つつ、「うちもやるか」と重い腰を上げるような感じでハンコ決裁の電子化移行が進んでいくのではないのでしょうか。

- ・肯定：31.6%
- ・中立：26.6%
- ・否定：**41.8%**

<自由回答/一部抜粋>

▼肯定

- ・ 責任感に対する意識の強化。
- ・ 日本独特であるし、厳格さを示すという面では良いと思う。
- ・ 伝統的安心感があるしなじみやすいと思う。
- ・ 書類に重みがます感じが好き。
- ・ デジタル化してるのが、印鑑を押す機会がなくなりちょっと寂しく思う。

▼中立

- ・ 特にない。
- ・ 独特。

▼否定

- ・ 時代遅れでできることは、サインで済ませたらいい。
- ・ 形式的な部分が大いと思う。住宅など買う際に銀行で押す実印は、緊張しますしね。でも、特に無くても問題無い物だと思います。
- ・ 証明にはならなくなってきたと思う。
- ・ 公務員のはんこ書類をやめてほしい。なんのために押すのかよくわからない。
- ・ 電子で十分と思う。
- ・ 判子は書類が多いと押すのにかなりの手間がかかる為、ほとんどの作業を電子化できれば効率が上がると思う。

■まとめ

今回の調査では、ハンコ決裁を業務上の負担と感じ、デジタル化を望む意見が多くあることが明らかになりました。また、世界に目を向ければ、盗難の危険もあるハンコ自体、日本を含むアジアの数か国だけが決裁等に用いているのみです。

企業では「判子（書類）」に人が付いて回る、書類の「持ち回り」が行われています。物理的コストだけでなく心理的な負担にもなっており、生産性向上を妨げているのではないのでしょうか。電子化が求められる分野だと言えるでしょう。

■会社概要

社名	: ペーパーロジック株式会社 (https://paperlogic.co.jp/)
本社所在地	: 東京都品川区東五反田一丁目6番3号いちご東五反田ビル3F
代表	: 代表取締役 横山 公一
設立	: 2011年4月27日
資本金	: 9億7,727万5千円(2019年6月18日現在)
事業内容	: 経理・総務・法務の領域で、法律で原本保管を義務付ける書類を完全にペーパーレス化(紙原本廃棄)するクラウドソリューションを提供しています。

【PR に関するお問い合わせ】

ペーパーロジック株式会社 PR 事務局 (株式会社バイニッチ内) 担当: 福澤・久保・佐藤
TEL: 03-6447-4440 FAX: 03-6447-4442 E-mail: paperlogic@baynich.jp